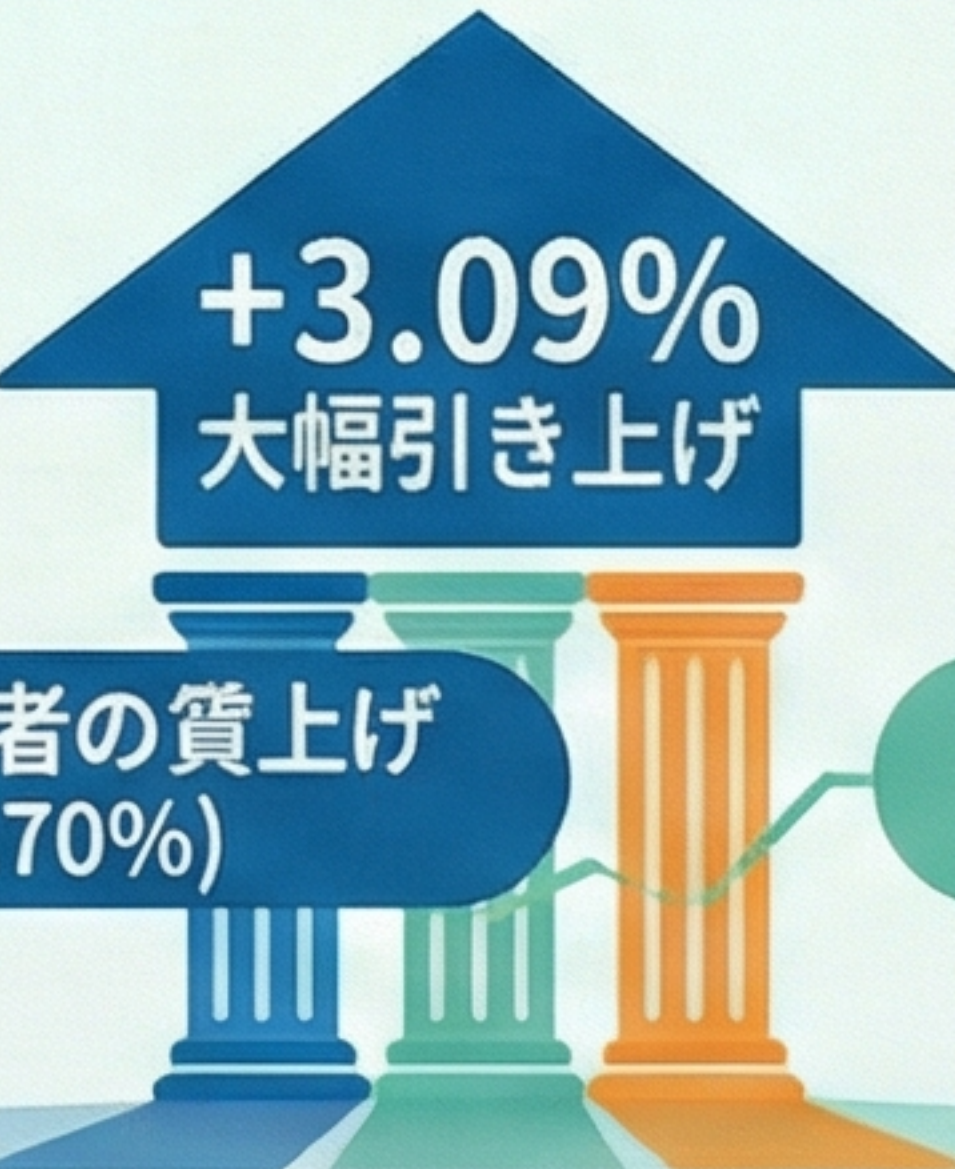


2026年6月、病院のお会計が変わります【第1回・総論編】

2026年6月スタート：診療報酬改定の全体像



約30年ぶりの高い水準
(前回2024年+0.88%の約3.5倍)

値上げを支える「3つの柱」

診療報酬とは「医療費の点数」(1点=10円、患者は1~3割負担)

入院中の食事代：+40円/食

1食あたり
510円 → 550円
(一般区分・食材費高騰による)
※住民税非課税世帯は緩和



入院中の光熱費：+60円/日

1日あたり
新設 60円
(電気・ガス代高騰による)
※指定難病高等等は免除



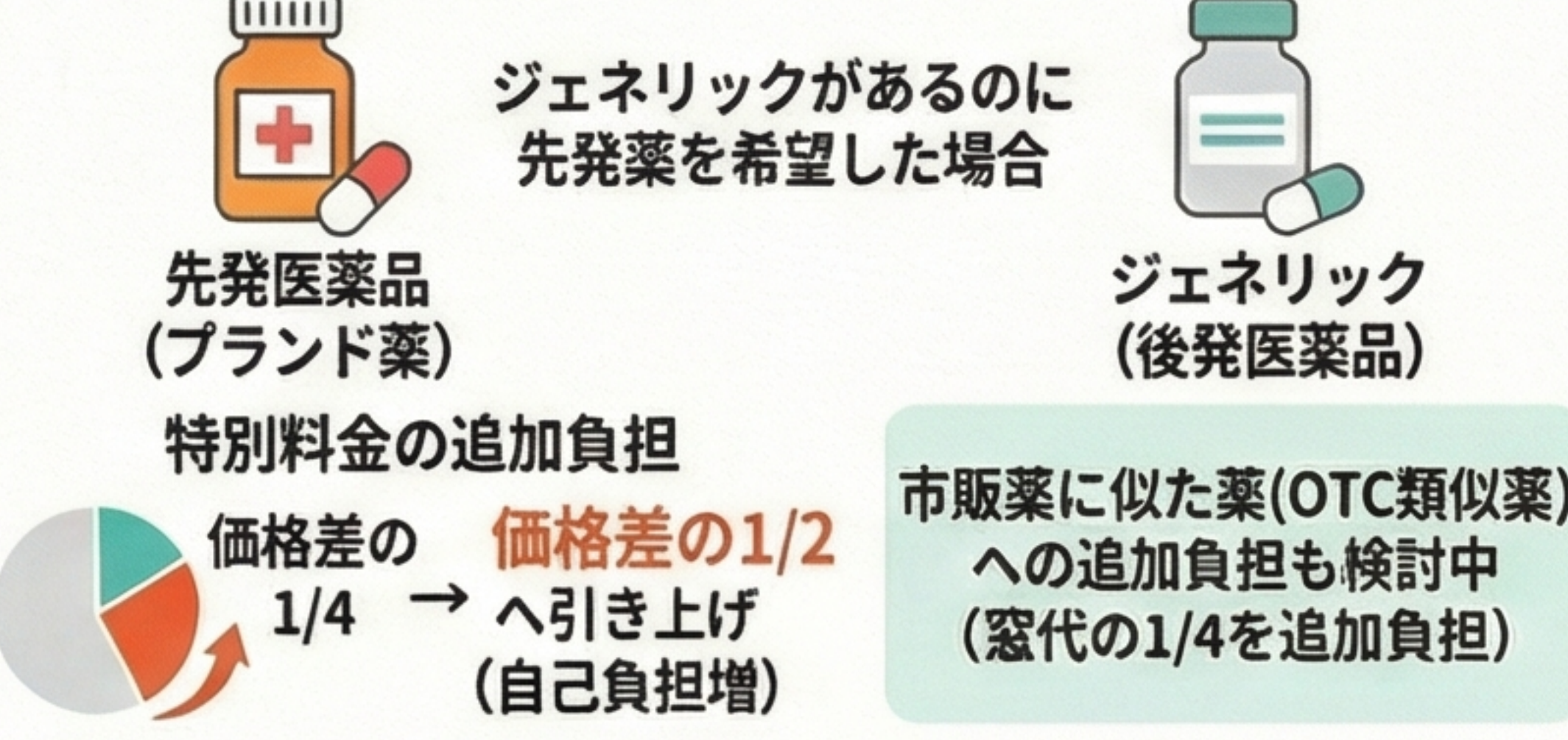
先発薬の希望：追加負担が増加

先発医薬品 (ブランド薬) ジェネリックがあるのに先発薬を希望した場合 ジェネリック (後発医薬品)

特別料金の追加負担

価格差の 1/4 → 価格差の 1/2 へ引き上げ (自己負担増)

市販薬に似た薬(OTC類似薬)への追加負担も検討中 (窓口の1/4を追加負担)



入院時の負担増イメージ
(一般区分・1ヶ月30日目安)



2026年4月
薬価改定

2026年6月
診療報酬・食事代・光熱費改定

2027年3月まで
OTC類似薬新ルール順次開始

薬自体の公定価格引き下げ
(全体-0.86%、個別変動あり)

窓口負担・入院諸費用が変更スタート

市販薬に近い薬への新たな負担増

今からできること ジェネリック医薬品の利用について、医師や薬剤師に相談してみましょう。